

やさしさを広げよう！

色覚障害の方、視力の弱い方のための
Webアクセシビリティ向上に
ホームページ閲覧支援サービス



》サイト管理者様へ

ホームページ閲覧支援サービスとは、
ホームページの閲覧者（**色覚障害の方、高齢者**）にホームページ
閲覧支援ツール（UDcolorView）をご提供するサービスです。

■色覚障害の方は全国で300万人以上おられます。



■ウェブコンテンツのアクセシビリティに関するJIS規格制定

JIS X 8341-3:高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器、
ソフトウェア及びサービス-第3部:ウェブコンテンツ 2004年6月20日制定



国際特許申請中

<http://www.udcolor.com/>

立命館大学との産学協同研究

立命館大学 理工学部 電子光情報工学科 篠田 博之 教授

医学的見地から研究者の推薦を いただいています。

色の感じ方は人さまざまで、なかには色の見分けが大変苦手な人たちがいます（色覚異常）。色覚異常は珍しいものではなく、100人も人が集まればそのなかに2、3人はいる勘定で、日本全国では300万人以上になります。そのような人たちにも正しく情報を伝えるにはどうしたらよいのか、ちょっとした工夫で色覚異常の人も困ることがない表現が可能です。そのような色のバリアフリーはこれからの情報化社会のマナーであるといえます。

滋賀医科大学 眼科学講座 山出 新一 助教授

キシステム株式会社

バリアフリーなホームページの構築にUDcolorView

インターネットなどの技術を基盤としたコミュニケーションや、公共サービス等が益々快適に便利になってきています。

しかし色覚障害の方や高齢者に対する配慮の欠けたものも存在するのは事実です。

インターネットによる情報発信が一般的となった現在において、誰にも分かりやすく使いやすい、そして親しみやすいサイトづくり…

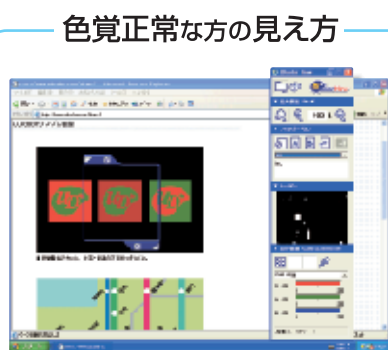
UDcolorViewは色覚障害の方や高齢者に対してホームページを見やすくするホームページ閲覧支援ツールです。

このソフトウェアは立命館大学との産学協同研究で生まれました。

UDcolorView 機能紹介

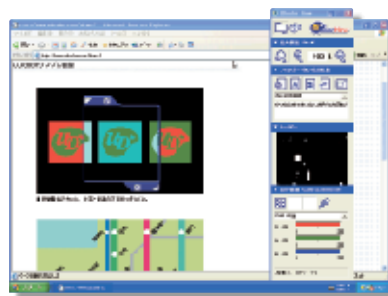
色を見やすく変換します(色覚障害の方に)

●オリジナルの画面

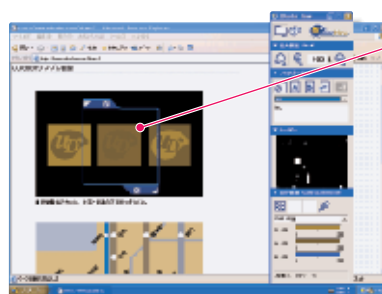


変換 ↓

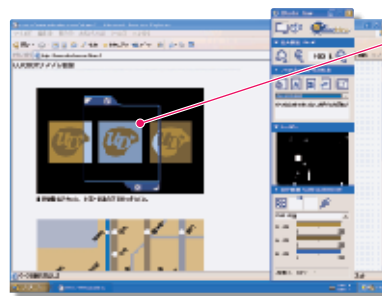
●変換後の画面



色覚障害の方の見え方



変換 ↓



“UD”の文字を認識できません。

フィルター機能で変換することで“UD”の文字を認識できます。

閲覧者の色覚に合わせて、見にくい範囲の色だけを見やすく変換して表示します。

文字・画像を見やすく拡大します(高齢者の方に)

かんたん操作

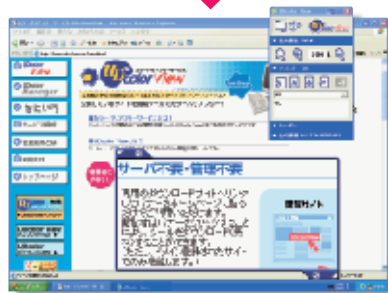
●オリジナルの画面



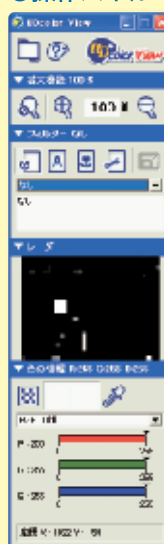
変換 ↓

●拡大後の画面

拡大機能で任意の場所の文字、画像を拡大表示できます。



●操作パネル



拡大機能

フィルター機能

レーダー機能

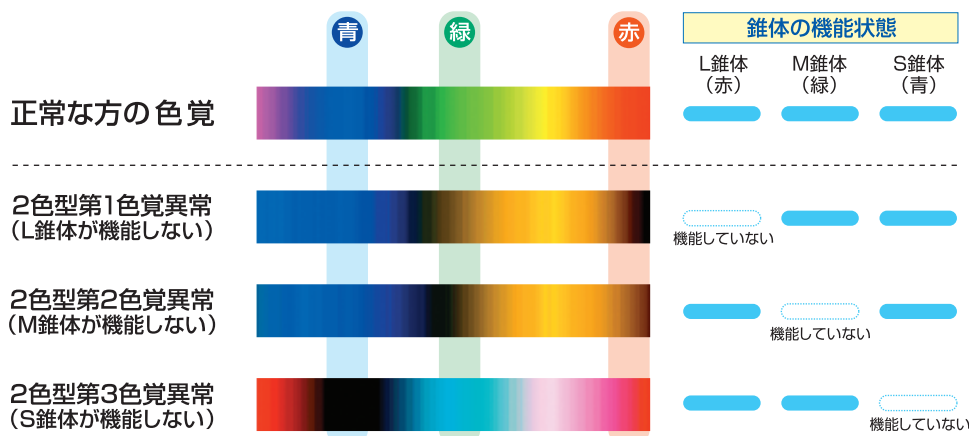
色の情報

ボタンをクリックするだけの簡単操作

色を見やすく変換します。

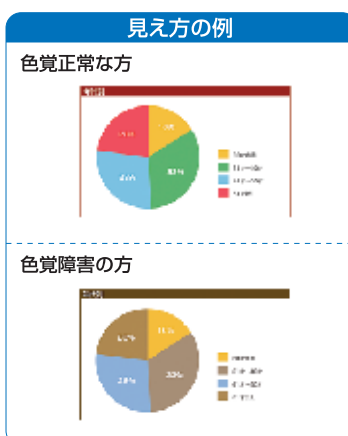
画面上を自動サーチし、閲覧者が見逃しそうな色の組み合わせや、見にくい場所を検知して警告します。

色覚障害の方の見え方



※色覚障害を医学的には色覚異常といいます。

UDcolorは医学的な実証実験により効果が確認されています。



ホームページ閲覧支援サービスについて

ホームページの閲覧者にホームページ閲覧支援ツール (UDcolor View) をご提供するサービスです。

管理者にやさしい、サーバ不要、管理不要 (このサービスは利用料が必要です。)

専用のダウンロードサイトへリンクしたバナーをホームページに貼るだけでご利用いただけます。

サービスの導入方法

Step 1 ご利用になるホームページのドメイン名をご連絡いただきます。

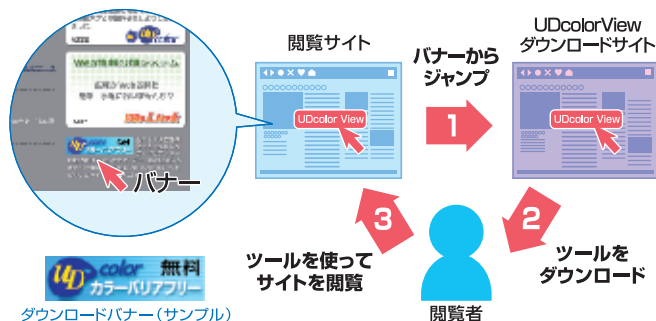


Step 2 ご契約後、ドメイン名を弊社サーバに登録します。



Step 3 お客様のホームページ上にUDcolorViewのバナーを貼っていただき、ダウンロードサイト <http://www.udcolor.com/download/view/> へリンクしていただきます。

閲覧者の利用方法



閲覧者はバナーをクリックすることにより、ツールをダウンロード (無料) することができます。ドメイン登録されたサイトでのみ機能します。

動作環境 (UDcolor View)

- コンピュータ Intel Pentium III 450MHz以上のCPU推奨
- メモリ 128MB以上のメモリ推奨
- ハードディスク 10MBのハードディスク容量
- モニタ sRGB対応モニタ推奨

- ビデオカード 16ビットHigh Color以上のカラー表示が可能なビデオカード 解像度1024×768以上推奨
- システムソフトウェア Windows 98/Me/2000/XP
- Webブラウザ Internet Explorer 5.5以上

●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標および商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
 ●このカタログに記載の仕様、デザインは2005年3月のものです。なお仕様、デザインは、改良のため予告無く変更する場合がございますのでご了承ください。
 ●UD : Universal Design

カラーバリアフリー対応コンテンツの
制作やチェックを支援します。

高精度シミュレート

シミュレート(2色型第1・2色型第2)

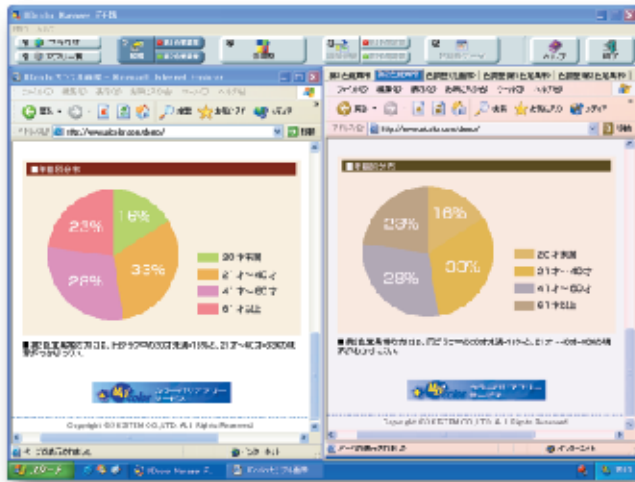
- ・パソコンの画面で、色覚障害の方がどのように見えているかを即時変換し、元画像と比較しながら見にくい場所を確認できます。
- ・2色型第1色覚異常・2色型第2色覚異常のシミュレートに対応。

色調整シミュレート

- ・どのような色使いをすれば全ての人に見やすいかというシミュレーションをしながら、カラーバリアフリー対応のコンテンツを制作することができます。
- ・見にくい場所がある場合、その場所をどのような色に置き換えればよいのか、任意の色に変換して確認することができます。
- ・2色型第1色覚異常・2色型第2色覚異常の色調整結果を同時に確認しながら調整作業ができます。
- ・色調整結果データをHTML形式でレポート出力できます。

かんたん操作・いろいろなアプリにも対応

- ・画面の番号指示に従って、順番に操作するだけ。
- ・ブラウザ以外のアプリケーションにも対応しています。
- ・ホームページ以外にプレゼンテーション資料、ポスター、パンフレット等の印刷物のシミュレートもできます。



▲オリジナルの表示

▲UDcolor Managerによるシミュレート表示
色覚障害の方にはこのように見えます。

動作環境 (UDcolor Manager)

- コンピュータ Intel Pentium III 450MHz以上のCPU推奨
- メモリ 128MB以上のメモリ推奨
- ハードディスク 10MBのハードディスク容量
- モニター sRGB対応モニター推奨

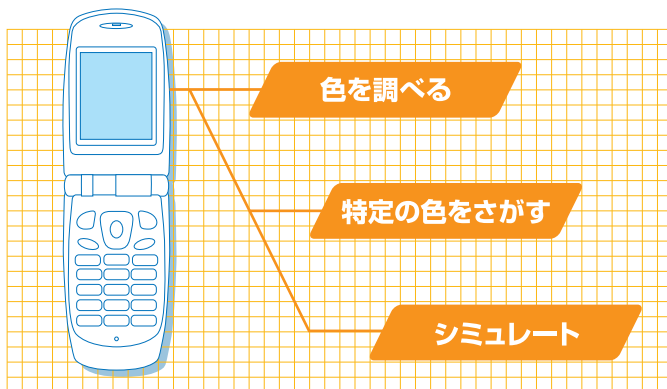
- ビデオカード 16ビットHigh Color以上のカラー表示が可能なビデオカード
解像度1024×768以上
- システムソフトウェア Windows 98/Me/2000/XP
- Webブラウザ Internet Explorer 5.5以上

- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標および商標です。その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- このカタログに記載の仕様、デザインは2005年3月のものです。なお仕様、デザインは、改良のため予告無く変更する場合がございますのでご了承ください。
- UD: Universal Design



ケータイアプリ版

カメラ付携帯電話で
色をチェックする
カラーバリアフリーサービス



いつでもどこでも、知りたい色を教えてくれる
「なにいろ」

カメラ付き携帯電話でケータイアプリ「なにいろ」を使い、撮影した画像の任意の場所の色を判定します。

主な機能

- ・撮影した画像の上で、簡単な操作で色を判定
- ・撮影した画像中の特定の色がどこにあるかをお知らせします。
- ・撮影した画像を、色覚障害の方がどのようにみているかをシミュレートします。

➡ URL: <http://www.7216.jp/>

開発元・お問合せ

キシステム株式会社 TEL.077(510)5337
COMCARRY 推進部 FAX.077(524)0072
〒520-0047 滋賀県大津市浜大津1丁目4-12
(受付期間:月~金 8:30~17:30 但し土・日・祝祭日・弊社定休日以外)

➡ UDcolorの製品情報、サポート情報を掲載しています。
<http://www.udcolor.com/> mail: info@udcolor.com